



校訓：進取 敬愛 剛健

児童像 【考える子 思いやる子 たくましい子】

英田っ子

学校だより 9月号
平成28年8月31日
校長 藤井恒雄

成長の二学期に

今年も暑い暑い夏でした。8月も最終週に入り台風の影響かもしれませんが、朝晩は秋の気配を感じるようになりました。幾分和らいだとは言え、再び暑さが戻ってくることも十分予想されます。保護者の皆様には、プール開放での監視当番、子ども会行事など様々な場面でお世話になりました。7/31(日)の相撲大会では、底力を発揮し見事団体優勝を果たしました。粘り強くあきらめずに挑戦した成果です。おめでとうございます。また8/28(日)のPTA奉仕作業では、貴重な休日にもかかわらず、親子での参加を含め多くの皆様にグラウンドの除草をしていただきました。ありがとうございました。



夏休みの中頃は、リオデジャネイロオリンピックで世界中が湧きました。日本はメダル獲得数で過去最高のロンドン大会を上回る41個を記録し、津幡町出身の川井梨紗子選手はレスリング63kg級で金メダルを獲得しました。松本選手は銀メダル、小堀選手は銅メダルを獲得し他の県内選手も健闘しました。男子柔道の全階級でメダル獲得は歴史的快挙でした。主力種目以外の競技でも、「オリンピック初」や「何十年ぶり」の声が聞かれ参加した選手の奮闘が目につきました。連日の熱戦に歓声をあげたり食卓の話題に上ったりされたご家庭も多かったのではないのでしょうか。競技を終えた後のインタビューで印象に残ったこととして、「このメダルは自分一人でもとれたものではありません。ここに来るまでに多くの人に支えてもらいました。ありがとうございました」と話す選手がたくさんいたことです。「支えられて今の自分があること」「感謝の心を忘れない」ことは、スポーツに限らず私たちの生活でも大事にしたいことだと感じました。

さて、今日から二学期が始まりました。本校の子ども達は大きな事故や事件に巻き込まれることもなく、元気に夏休みを送ることができたことを、本当にうれしく思います。楽しい夏休みの思い出を持って、子どもたちは元気一杯登校し、活気ある声が戻ってきました。私たち職員も子ども達に負けないパワーで、二学期の諸活動を実りあるものにしていこうと強く思いました。

二学期は運動会、マラソン大会、小学校体育大会(6年生)、宿泊体験学習(5年生)、郡市図画・書写作品展、読書感想文コンクール、授業参観・学校公開、学習発表会、遠足・社会見学など多くの行事が予定されています。これらの行事を通して、頭・体・心を存分に鍛える二学期にしたいと考えています。今後の成長ぶりが楽しみです。



清清しく、美しい姿を！

柔道男子73kg級で金メダルを獲得した大野将平選手の言葉です。「金を取って当たり前という声も聞こえる中、当たりのことを当たりにやる難しさを感じた。」「柔道の素晴らしさ、強さ、美しさを伝えられた。」今年度は「聴く」に重点をおいて教育活動に取り組んできました。少しずつではありますが成長が子ども達の行動に表れてきました。2学期からは、当たりのことではありますが、学習の基本であり将来大切な習慣として、「あいさつ」だけでなく、顔を上げ、目を見て、耳を傾け「聴く姿」を清しい姿(爽やかなあいさつ)、美しい姿(正しい姿勢)となるよう指導していきたいと考えています。

学校では、早速9/5から特別時間割での運動会練習が始まります。夏休みの生活からの切り替えがまだできていない子も見受けられます。規則正しい生活リズムを一日も早く取り戻せるようご家庭でのご配慮も併せてお願いいたします。二学期は、子どもたちの一層の健やかな成長に向け、全教職員が力を合わせて取り組んでまいります。保護者の皆様・地域の皆様の温かい眼差しと励ましの声かけをお願いいたします。

<運動会について>

日時…9月17日(土)9時15分～(雨天順延)

当日、午前の部終了後、引渡し訓練を実施します。



今年も残暑が予想されます。学校でも体調管理については注意を払っていきますが、家庭におかれましては規則正しい生活、十分な睡眠(休憩)、しっかりと食事等に気をつけてくださるようお願いいたします。水分補給のため水筒(水又はお茶)を持たせても構いません。